

豊臣の時代を見つめた

城山三郎!



『黄金の日日』(新潮社)



『秀吉と武吉 目を上げれば海』(朝日新聞社)

2026. 7/29 (水) ~ 8/30 (日)

会場：2階 展示室 6, 7 (入場無料、ただし要入館料)

直木賞作家・城山三郎は経済小説の先駆者として知られていますが、著書の中には歴史を扱った小説も多く見られます。

今展ではその中から、豊臣全盛期の日本とマニラを交易する堺の商人・呂宋助左衛門の生涯を描いた昭和58年NHK大河ドラマの原作『黄金の日日』や、豊臣秀吉の中国地方進軍に対抗しつつづけた瀬戸内の海賊・村上武吉に注目した『秀吉と武吉 目を上げれば海』の二作について、直筆資料など貴重な資料を紹介します。

主催・お問い合わせ先

文化のみち二葉館 【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目23番地
TEL / FAX 052-936-3836
URL <https://www.futabakan.jp/>



開館時間 / 午前10時～午後5時
入館料 / 一般200円、中学生以下無料
休館日 / 月曜日 (祝日の場合はその翌日)



交通のご案内

●なごや観光ルートバス メーグル「文化のみち二葉館」下車 ●地下鉄桜通線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分 ●名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に徒歩12分 ●市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分 ●基幹バス2号「白壁」下車、南に徒歩5分

*駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

ドニチエコきっぷ
文化のみち二葉館
入館料割引!
一日乗車券を利用してご来場の方は、
一般 **200円 ▶ 160円**